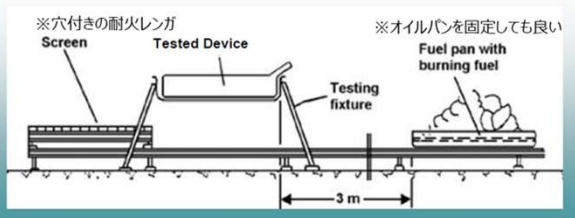
耐火試験

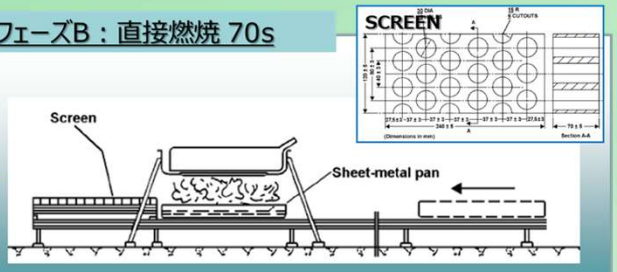
耐火試験とは

UN/ECE　R100などに規定されている充電式エネルギー貯蔵システム(REESS)の評価方法の一つです。
試験体を炎に暴露させ、爆発の兆候の有無を確認することが可能です。

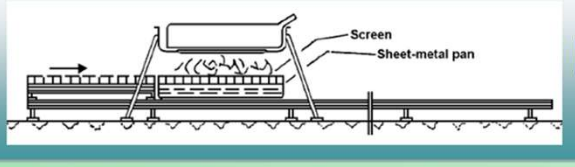
フェーズA：予熱 60s（周囲環境20℃の場合）



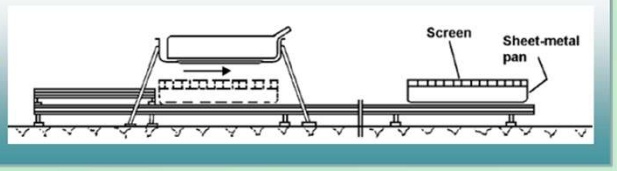
フェーズB：直接燃焼 70s



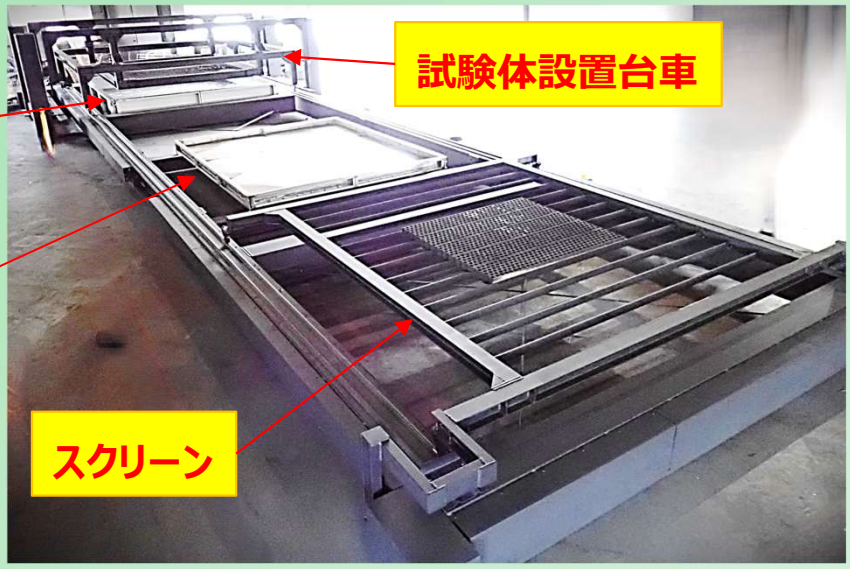
フェーズC：間接燃焼 60s



フェーズD：試験終了 3h観察



○協力会社／外部試験場



装置スペック

最大試験体寸法／最大重量：1,600㎜×1,600㎜（要相談）／600kg
スクリーン台車　：有(耐火れんがあり)
備考：オイルパン固定式（試験体がオイルパン上に移動）
　　装置は失活処理（塩水没）を含め、全て遠隔操作が出来る機構

試験開始から失活処理まで遠隔操作にて安全に試験が実施可能

この技術資料に関するお問い合わせは、最寄り営業担当に連絡いただくか、もしくは弊社問合せ窓口までお知らせください。
https://www.kobelcokaken.co.jp/sales/inquiry.html

＜無断転用・転載厳禁＞
株式会社コベルコ科研
©2025 KOBELCO RESEARCH INSTITUTE, INC.